

報告書発行日：

.....
御中

建築物石綿含有建材及び
ダイオキシン類調査報告書
(に伴うアスベスト調査)

調査実施

 EAST CORPORATION

有限会社 イースト・コーポレーション

〒210-0024

川崎市川崎区日進町18-9-203

TEL 044-223-4052

FAX 044-223-4053

試料採取表

【件名】：

に伴うアスベスト調査

試料採取箇所

棟名	No	階	工区	室名	部位	建材	レベル	用途	数量	備考
	①	1F	—	北面外壁	外壁	吹付けタイル	—	仕上	1	
	②	1F	—	西面外壁	外壁	吹付けタイル 凸部処理仕上	—	仕上	1	
	③	1F	—	女子便所	壁	成形板	—	仕上	1	
	④	1F	—	倉庫8	壁	仕上塗材	—	仕上	1	
	⑤	RF	—	階段室	天井・段裏	仕上塗材	—	仕上	1	
	⑥	5F	—	居室	天井裏スラブ	仕上塗材	—	仕上(断熱)	1	
	⑦	RF	—	EV機械室	設備配管	耐火二層管	—	配管(耐火)	1	
	⑧	5F	—	階段室	壁	仕上塗材	—	仕上	1	
	⑨	4F	—	廊下	壁	成形板(石こうボード)	—	仕上	1	
	⑩	3F	—	EPS	床	耐火パテ	—	耐火材	1	配管貫通塞ぎ(堅穴区画)
	⑪	3F	—	EPS	床	ケイカル2種	—	耐火被覆板	1	配管貫通塞ぎ(堅穴区画)
	⑫	BF	—	煙突	煙突内	煙突内付着物	—	付着物	1	ダイオキシン類調査対象試料
	⑬	BF	—	倉庫	壁	仕上塗材	—	仕上	1	
	⑭	5F	—	居室	天井	成形板(岩綿吸音板)	—	仕上	1	
	⑮	RF	—	屋上	屋根	防水層	—	仕上(防水)	1	陸屋根 表面 防水層
	Ⓐ	5F	—	廊下	天井	成形板	—	仕上	1	
	Ⓑ	BF	—	煙突	煙突内	煙突内残置物	—	不明	1	耐火材と推測しアスベスト分析
						合計			17	
試料採取日時:		(火) 9:00 ~ 12:00								
試料採取707の選定:		仕様、建材、目的別に各ブロックをサンプル調査。 現地確認、打ち合わせの上、採取可能な場所を選定した。								

試料未採取箇所

棟名	No	階	工区	室名	部位	建材	想定されるレベル	用途	数量	備考
	—	RF	—	倉庫14	設備配管	キャンバス継手	3	配管継手	—	協議により試料採取対象外(※1)
	—	共通	—	建物内部	床	Pタイル	3	仕上	—	協議により試料採取対象外(※2)
	—	共通	—	建物内部	床	ビニル床シート	3	仕上	—	協議により試料採取対象外(※3)

※1：キャンバス継手については調査時、設備機器が稼働中だったため試料採取対象外とした。

※2：Pタイルについては石綿含有建材(非飛散性アスベスト：レベル3)とみなし、試料採取対象外とした。

※3：ビニル床シートについては石綿含有建材(非飛散性アスベスト：レベル3)とみなし、試料採取対象外とした。

建築物石綿含有建材 調査報告書

《 目 次 》

1. 調査概要.....	3
1.1. 調査対象物件.....	3
1.2. 調査の目的.....	3
1.3. 調査対象建材.....	3
1.4. 調査項目.....	4
1.5. 調査責任及び調査担当.....	4
2. 調査内容.....	5
2.1. 既存資料調査.....	5
2.2. 現地調査（試料採取）.....	5
2.3. 現地立入範囲.....	5
2.4. 現地目視調査方法.....	5
2.5. 試料採取方法.....	5
2.6. 分析調査.....	5
3. 分析結果報告.....	6
3.1 結果表（詳細は次頁に別表添付）.....	6
4. 現地調査.....	25
5. 資料.....	41
5.1 建築物石綿含有調査者講習終了証.....	41

ダイオキシン類 調査報告書

《 目 次 》

1. ダイオキシン類分析調査報告.....	44
2. 分析結果報告書.....	48
3. 試料採取位置図.....	53
3.1 試料採取位置図.....	54
3.2 試料採取箇所写真.....	55

建築物石綿含有建材調査報告書

(に伴うアスベスト調査)

建築物石綿含有建材 調査報告書

目 次

1 調 査 概 要

2 調 査 内 容

3 分 析 結 果 報 告

4 現 地 調 査

5 資 料

1. 調査概要

1.1. 調査対象物件

本調査対象物件は下記のとおりである。

件名： に伴うアスベスト調査
所在地：

1.2. 調査の目的

本調査は、解体工事が予定されている対象物件において、建材を採取し分析することによって、アスベスト含有の有無を明らかにし、資料を提供することを目的とした。

1.3. 調査対象建材

石綿障害予防規則におけるアスベスト含有建材の区分及び種類

石綿予防規則区分	石綿が使用されている建築物の解体等の作業、封じ込め・囲い込みの作業における作業レベルの分類（※）	種類（施工部位）
吹付け材	レベル1 発じん性が著しく高い作業	吹付け材
保温材・耐火被覆材・断熱材	レベル2 発じん性が高い作業	保温材・耐火被覆材・断熱材
その他アスベスト含有建材（成形板等）	レベル3 発じん性が比較的低い作業	内装材（壁・天井） 耐火間仕切り 床材 外装材（外壁・軒天） 屋根材 煙突材 設備配管 建築壁部材 他

「目でみるアスベスト建材（第2版）国土交通省」（平成20年5月）より抜粋、加筆
（※）作業レベルの分類は、建材の状態、作業方法等により異なる場合がある。

1.4. 調査項目

既存資料調査	対象物件の設計図書より、アスベスト含有の可能性がある調査対象建材の種類、使用箇所の確認を行う。
現地目視 試料採取調査	既存資料を参考にアスベスト含有の可能性のある調査対象建材の種類、使用箇所を目視し、分析のための試料採取を行う。
試料分析調査	採取した試料については、分析機関による分析調査を実施し、アスベスト含有の有無を確認する。

1.5. 調査責任及び調査担当

【調査担当】

有限会社イースト・コーポレーション
特定建築物石綿含有建材調査者
登録番号 神奈川1 第19072055号
住所：〒210-0024 神奈川県川崎市川崎区日進町18-9-203
電話：044-223-4052 Fax：044-223-4053

【分析機関】

2. 調査内容

2.1. 既存資料調査

既存資料等により、対象物件におけるアスベストを含有する可能性のある建材を抽出したところ本調査対象は、外壁塗材、屋上防水層、耐火被覆板、耐火補修材、配管保温材、内装仕上材とした。

今回、調査依頼者より既存資料として「各階平面図および立面図」を受領。その他の図面（特記仕様書、仕上表、矩計図等）は未受領である。

2.2. 現地調査（試料採取）

調査日時	(火) 9:00 ~ 12:00
調査担当者	有限会社イスト・コーポレーション

2.3. 現地立入範囲

本調査については、立入調査可能箇所を対象とした。

2.4. 現地目視調査方法

本調査については、ご指定箇所でアスベストを含有する可能性がある建材の調査を行うこととした。

2.5. 試料採取方法

現地目視調査によりアスベスト含有の可能性のある建材の使用が確認された場合、その建材を対象に分析試料の採取を行うこととした。

2.6. 分析調査

採取した試料は、アスベスト含有の有無を確認するために、株式会社EFAラボラトリーズに依頼し、JIS A1481-1による分析を実施することとした。尚、試料採取場所、分析結果詳細については別紙にて添付いたします。

3. 分析結果報告

3.1 結果表（詳細は次頁に別表添付）

※石綿障害予防規則 第3条第2項に基づく事前調査における石綿分析結果報告書

4. 現地調査

4.1 試料採取位置図及び試料採取箇所写真

(次頁以降別表にて添付)